

【国内】家畜衛生情報 R7-66

<かごしま畜コミ・インフォ>

○ 千葉県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認(国内 18 例目)について

1月 27 日, 千葉県の家きん農場において, 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。【農林水産省情報提供】

【農場等の概要】

農場所在地: 千葉県 旭市

飼養状況 : 約 10.8 万羽(うずら)

【経緯】

- ・1月 26 日: 農場からの通報を受け, 立入検査を実施。当該農場の家きんについて, 鳥インフルエンザの簡易検査を行い, 陽性を確認。
- ・1月 27 日: 当該家きんについて遺伝子検査を実施した結果, 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

※ 今シーズン, 九州では宮崎県において, 11 月と1月に養鶏場での発生がみられており, 国内では既に複数の養鶏場での発生, 複数の野鳥等からウイルスが検出されるなど, 感染リスクが高い状況になっています。

※ 県内においても, これまでに複数の地域で野鳥等からウイルスが検出され, 県内どの地域で発生してもおかしくない状況が続いている。

※ 今年の冬は, 西日本において, 降水量が少なく・乾燥した日が多くなる予想です。インフルエンザウイルスの流行に適した環境となります。

※ 現時点で, 県内の養鶏場での発生はありませんが, まだまだ予断を許さない状況が続きます。

※ 家きん飼養農場等においては, 引き続き, 以下の基本的な衛生対策に加え, 野鳥等の対策など, 侵入防止対策の徹底をお願いします。

【衛生対策】

- (1) 農場に出入りする車両, 持ち込む物品の消毒
- (2) 農場に出入りする人の作業着の更衣, 長靴の履き替え, 並びに消毒
- (3) 鶏舎内に入る際の手指消毒, 長靴の消毒と履き替え
- (4) 農場敷地の消毒(空気が乾燥しているときは, 消毒液の噴霧によるホコリや粉塵発生の防止)

【野鳥・野生動物の誘引防止, 忌避対策】

- (1) 農場内及び周辺のため池の水抜き
- (2) 止まり木となる枝の剪定
- (3) 忌避テープの設置などカラス・野生動物等の忌避対策
- (4) 農場内の整理整頓
- (5) 死鳥, 廃棄卵の適切な処理

なお, 家きん飼養農場において本病を疑う症状等が確認された場合は, 速やかに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

☆個々の農場で! 地域ぐるみで!

農場防疫(バイオセキュリティ)対策の徹底をお願いします!!

署名

鹿児島県農政部家畜防疫対策課

TEL099-286-3224